

V-4-4 国連売買条約の論理流れ図

吉野 一

明治学院大学法学部

yoshino@law.meijigakuin.ac.jp

国連売買条約の知識構造の分析の結果明らかになったその演繹的知識体系は、まず論理流れ図の形で表現され、その後、知識ベースの表現形式であるC P F（複合的述語論理式）に移設された。ここでは、作成された非常に多くの国連売買条約の法的知識の論理流れ図の中から、契約成立の部分に限定して紹介する。（本図の原理についてはV-3-2節を、本図に表現された法的知識を用いた推論はV-4-5節およびV-4-6節を参照されたい。）

流れ図の目次

- 図1 契約の成立
- 図2 申込の内容に修正を加えた契約の成立
- 図3 申込の効力発生
- 図4 申込である
- 図5 申入れの明確性
- 図6 意思表示の「到達」の定義
- 図7 承諾の効力発生
- 図8 条件付加の承諾の効力発生
- 図9 承諾である
- 図10 申込の内容に対して実質的変更でない条件を付した承諾である
- 図11 申込の内容の実質的変更
- 図12 申込が効力を失う
- 図13 申込の撤回権
- 図14 申込の拒絶の効力発生
- 図15 申込の効力存続期間徒過
- 図16 遅延した承諾

8 図

2 A 契約の成立 § 23

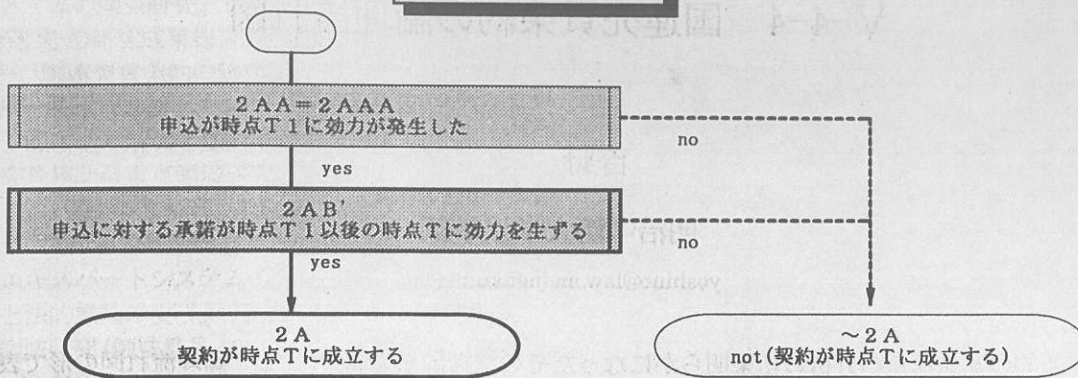


図 1

2 A 1 申込の内容に修正を加えた契約の成立 § 19 II

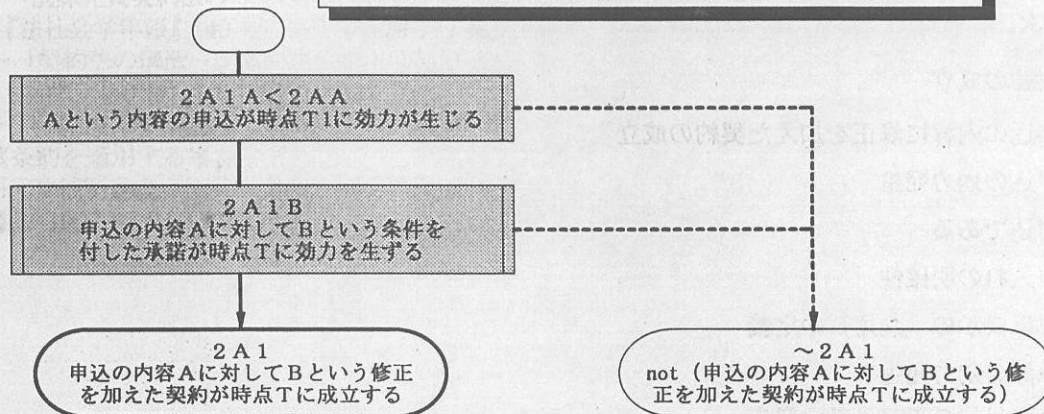


図 2

2 AAA 申込の効力発生 § 15

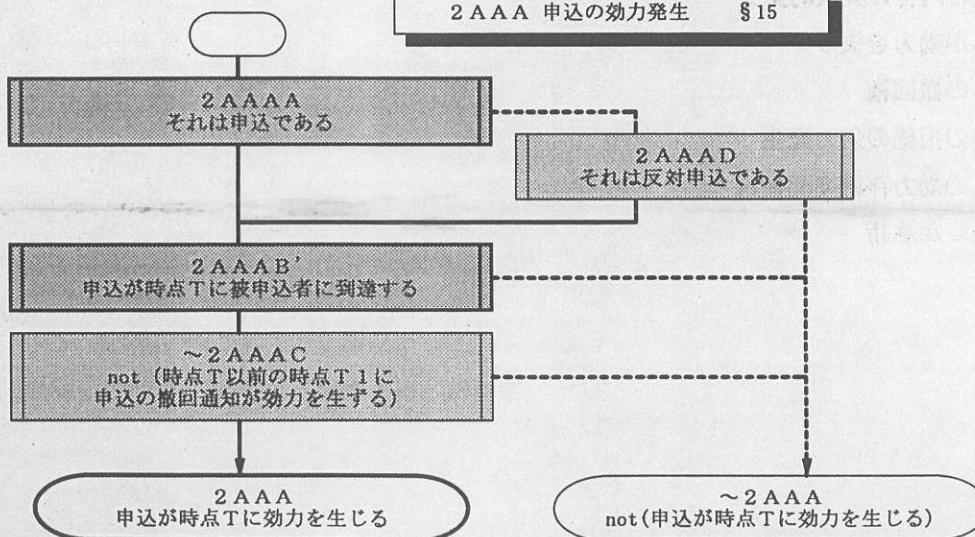


図 3

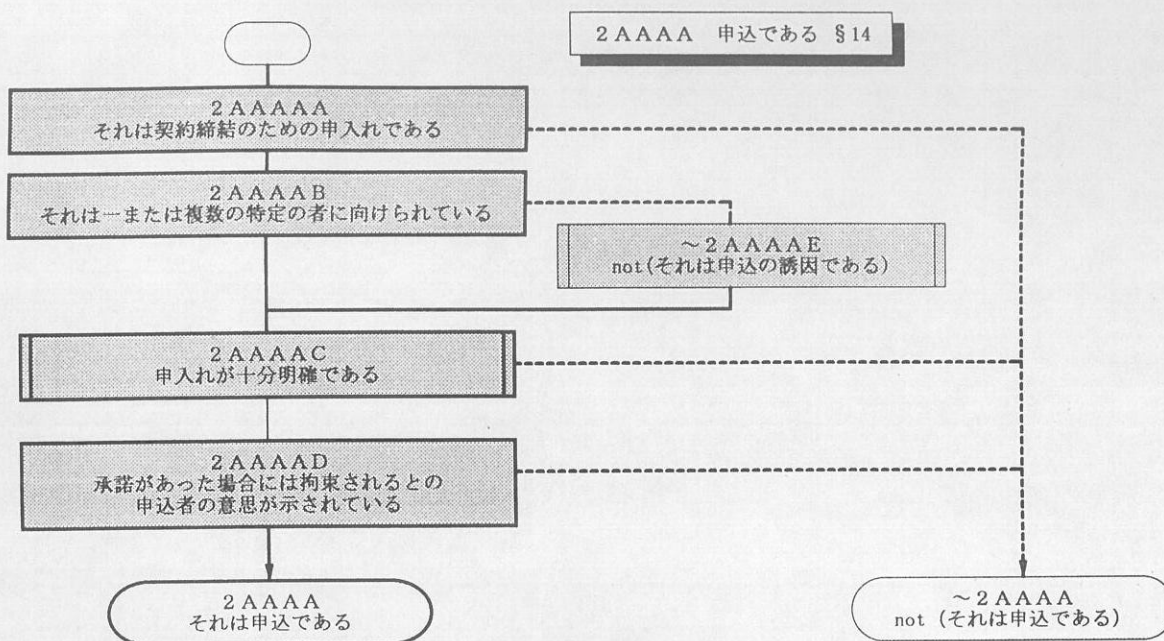


図 4

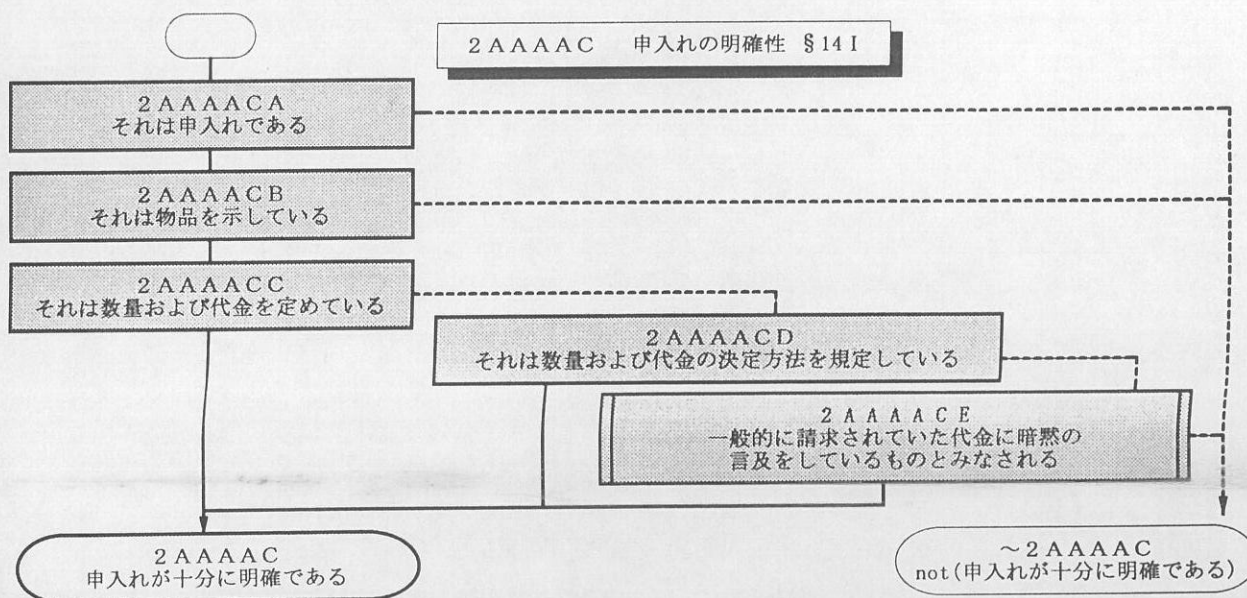


図 5

2 AAAB 意思表示の「到達」の定義 § 24

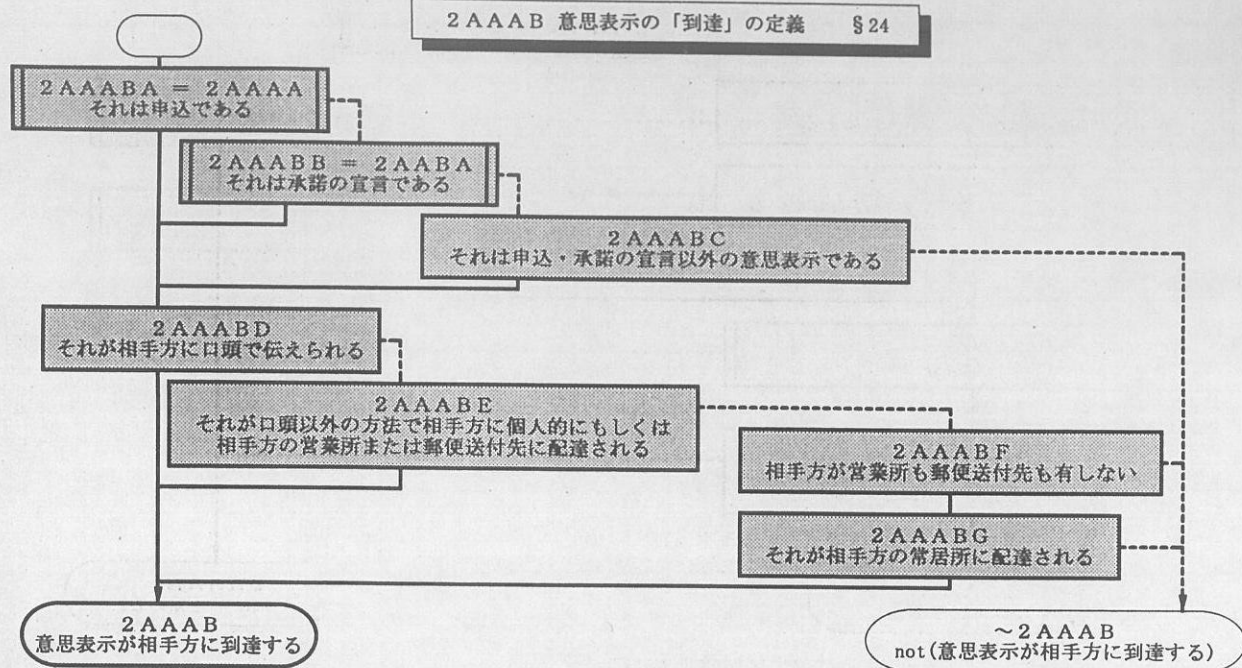


図 6

2 AB 承諾の効力発生 (§ 18 II・III)

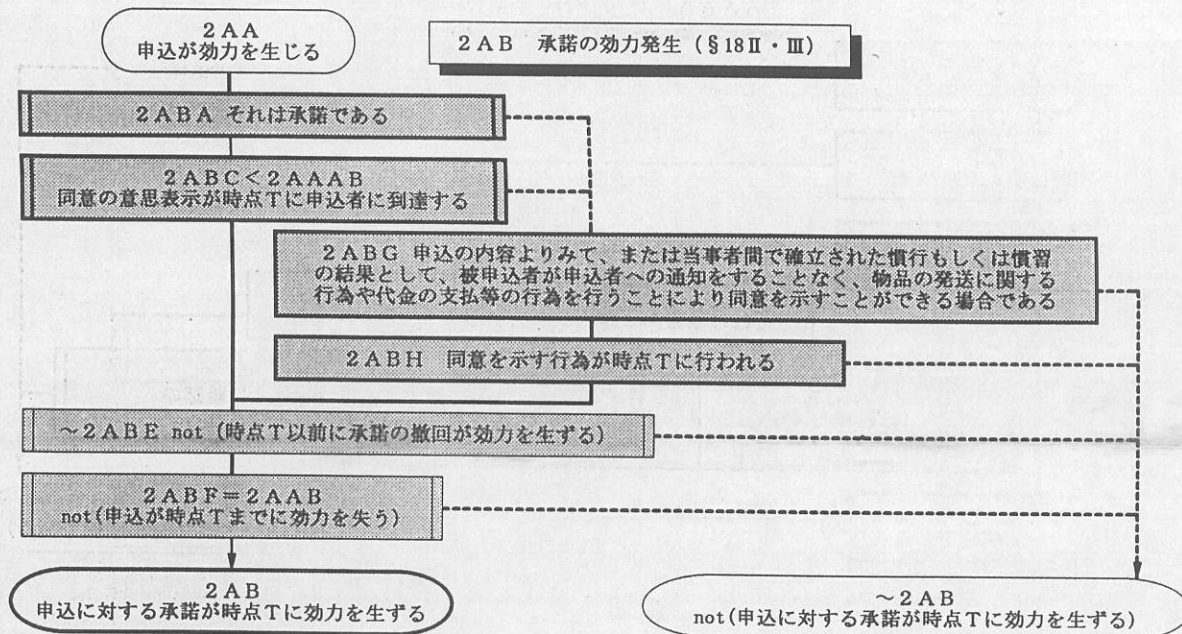


図 7

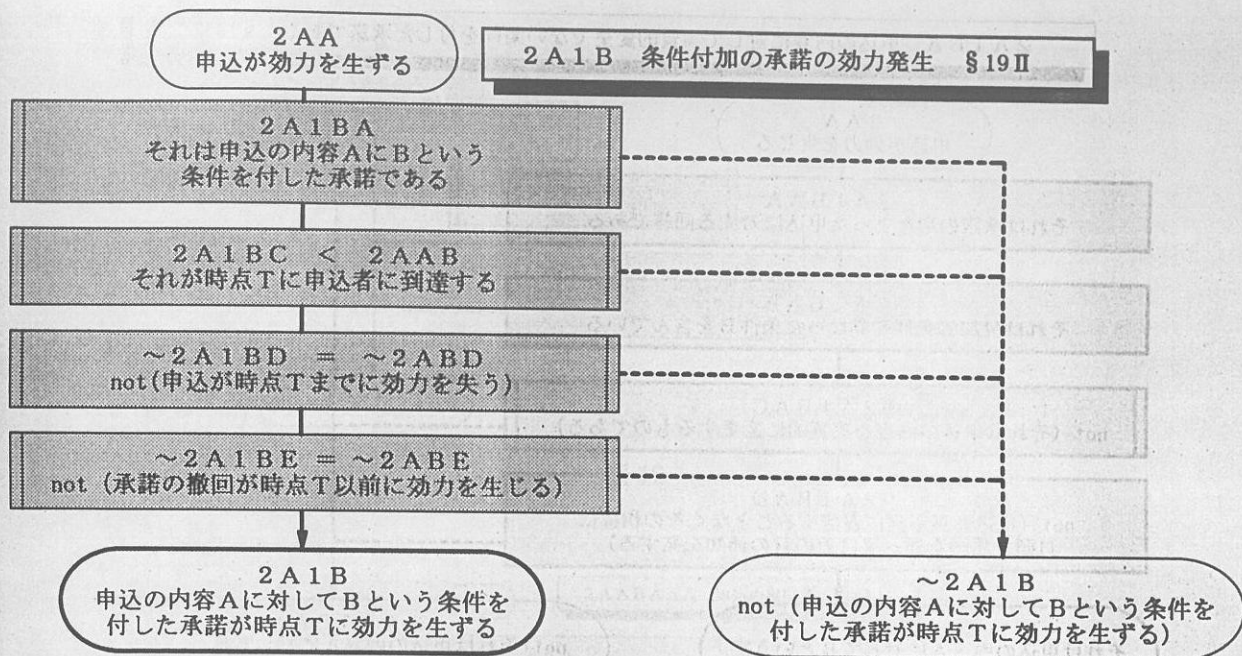


図 8

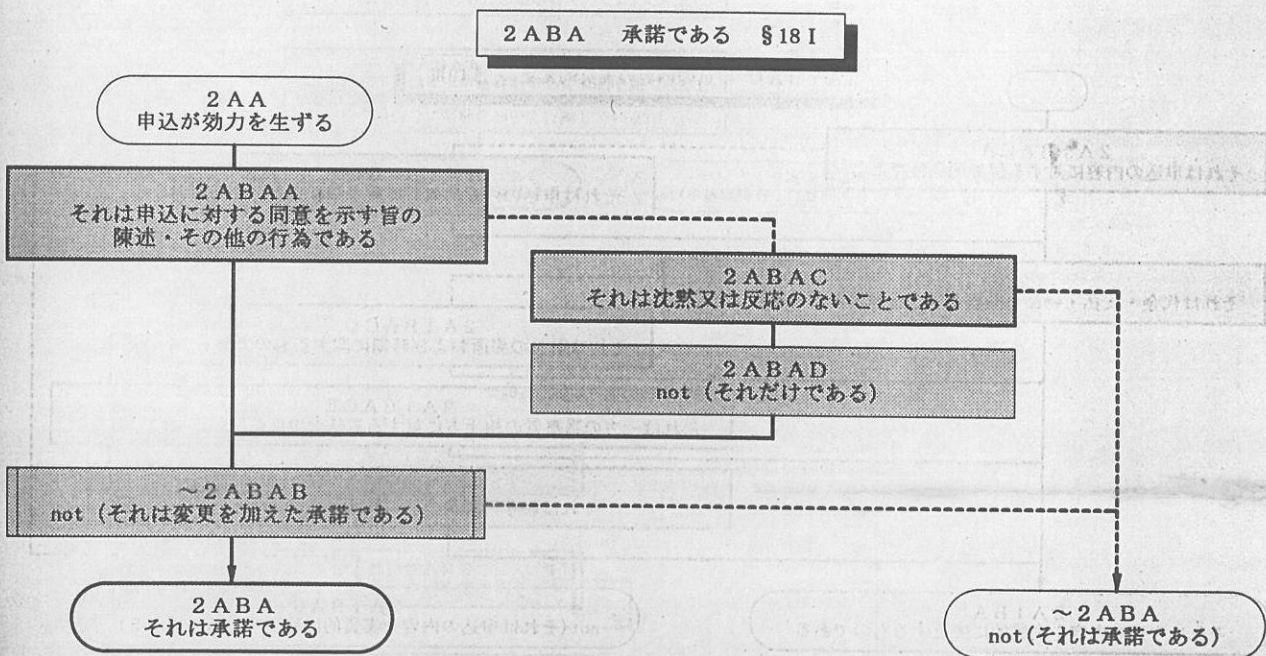


図 9

2 A 1 B A 申込の内容に対して実質的変更でない条件を付した承諾である § 19 II

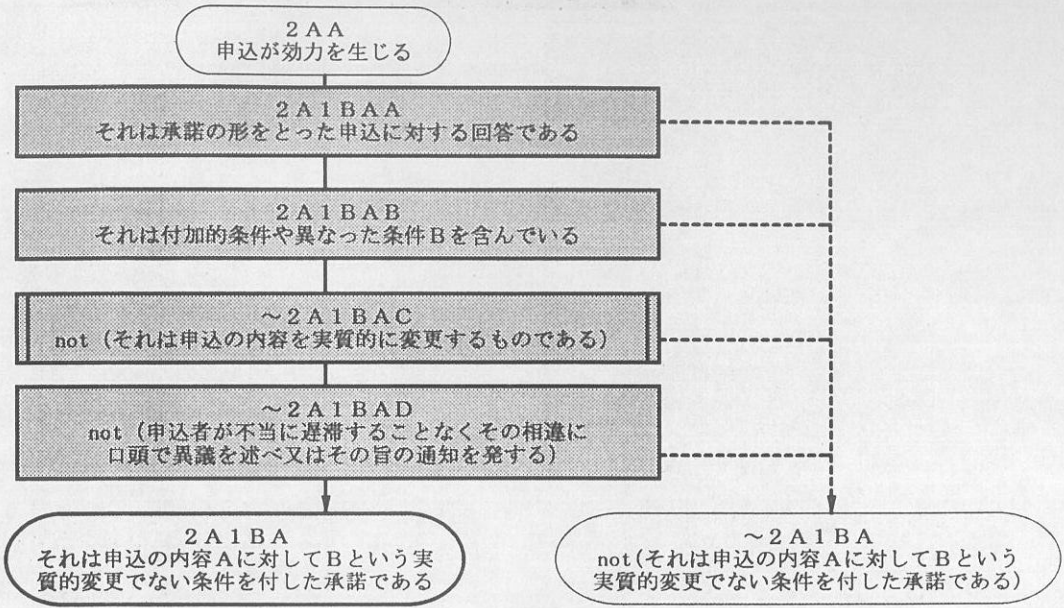


図 10

2 A 1 B A C 申込の内容の実質的変更 § 19 III

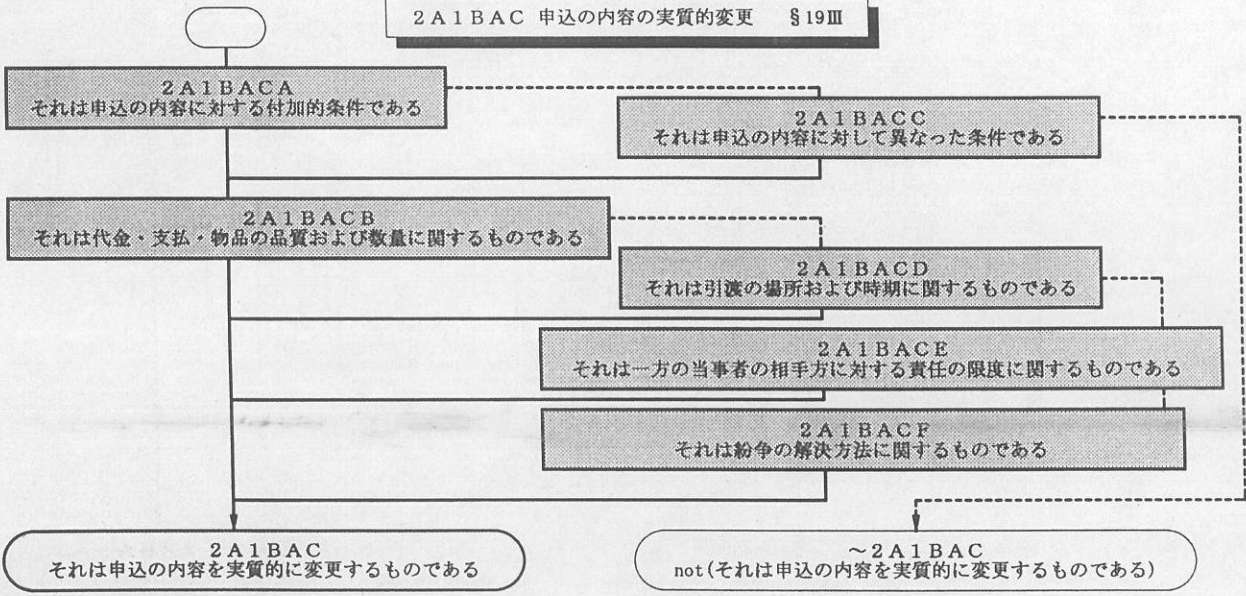


図 11

2 A A B A 申込が効力を失う § 16~18

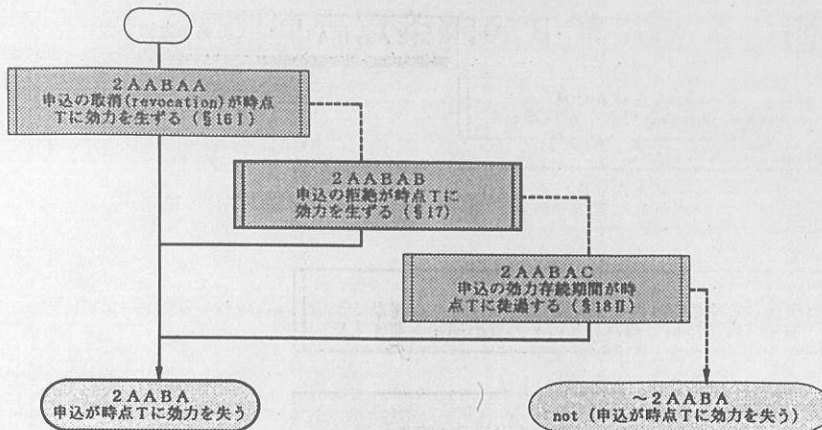


図 12

2 A A B A A A 申込の撤回権 § 16

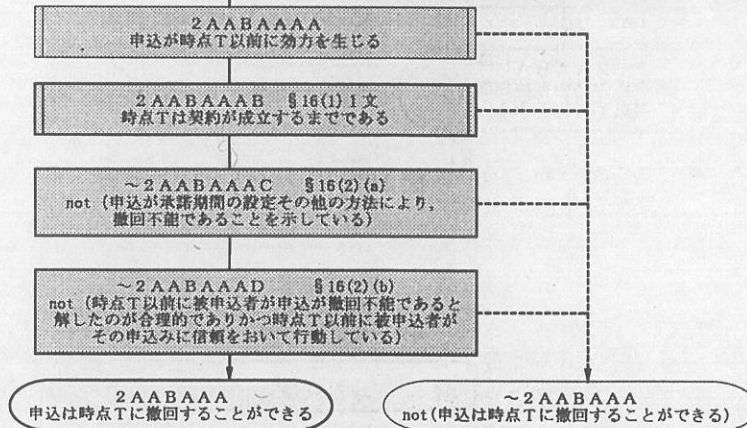


図 13

2 A A B A B 申込の拒絶の効力発生 § 17

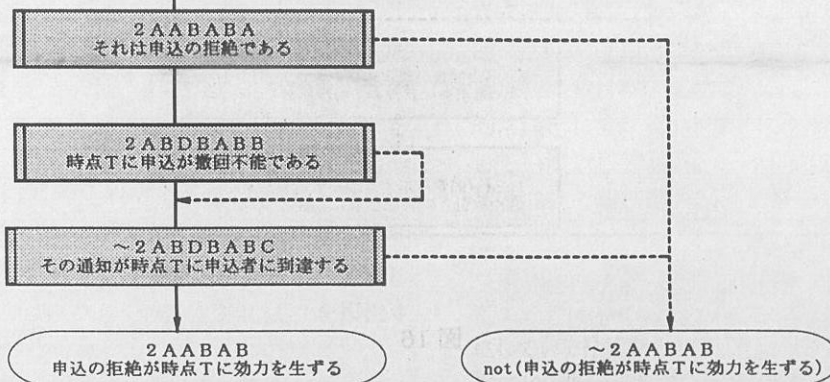


図 14

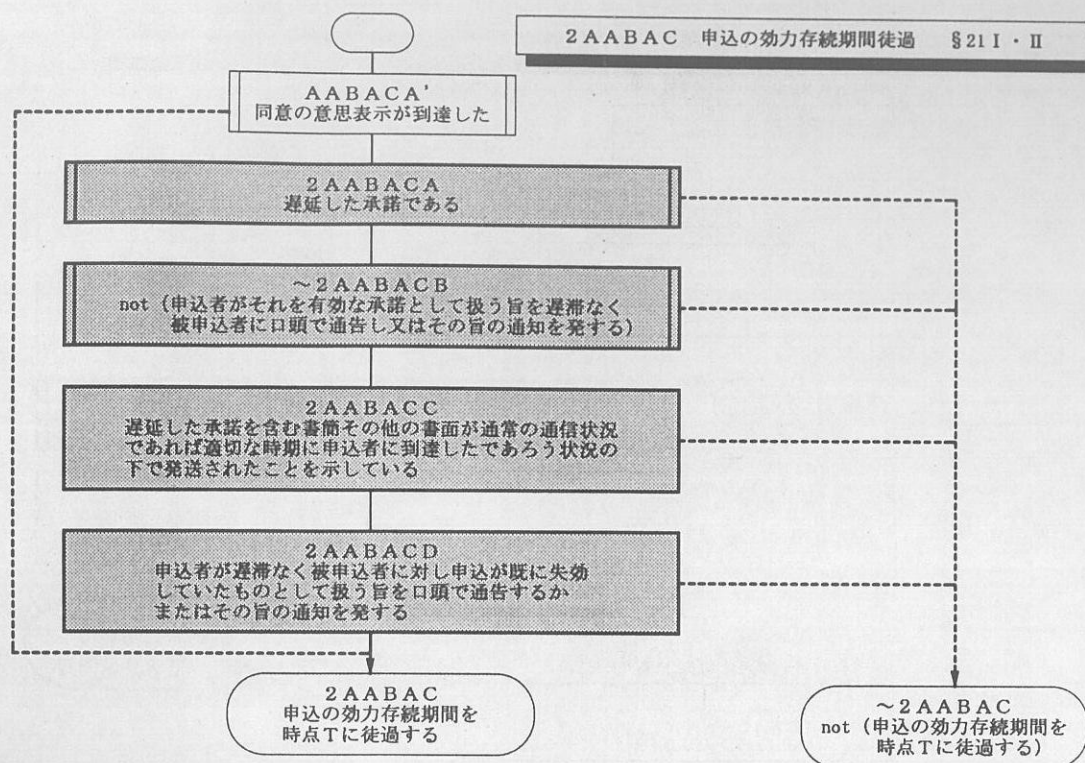


図 15

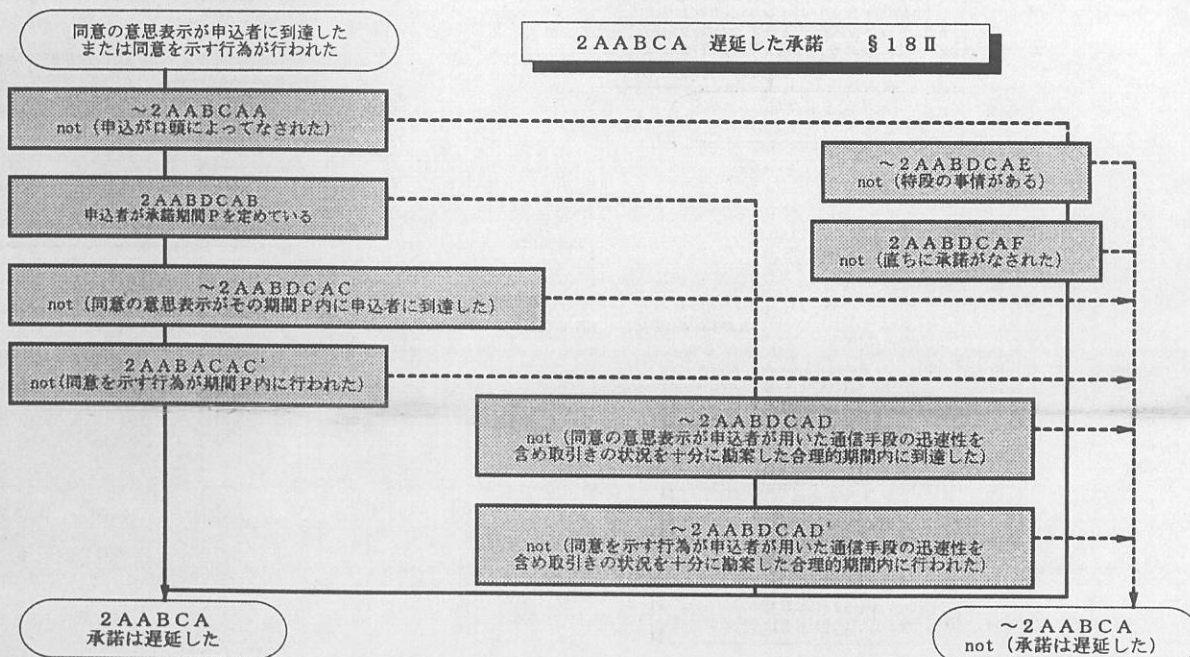


図 16